

アナログゲーム 紹介

バンディド

バンディドは、牢屋にいるバンディドが逃げないように、道を塞ぐカードゲームです。一人ずつ順番に手札から通路カードを出していきます。通路をつなげていき、行き止まりやループで、全ての道を閉じることができれば、プレイヤーの勝利となります。参加者の知恵を絞り、相談しながら行えるゲームです。ルールは簡単で、一人からでも楽しめるので、是非チャレンジしてみてください。【ゲーム人数1~4人】



犯人は踊る

ある事件の犯人を探し当てるカードゲーム。ゲームで使用するカードは「犯人側のカード」「犯人を追い詰めるカード」「交換するカード」「一般人カード」など、全部で12種類あります。その中からプレイ人数に応じて使用するカードを選び、各プレイヤーに4枚ずつ配ります。後は、「第一発見者カード」を持っている人から順番に、手札から1枚出して、カードに書かれた内容を行います。大人数で、楽しむことができる推理ゲームです。【ゲーム人数3~8人】

12月以降の主なイベント案内

せたがや大人図鑑 カメラマンへの道

12/20(金) 17:00~18:30

アップスとユニクロ世田谷千歳台店とのコラボ企画で、素敵な若者の写真を撮影して下さったカメラマンの小林大輔さん。小林さんが独学でプロのカメラマンになるまでの道のりについてお話しいただきます。

【場所】多目的スペース
【対象】主に中学生以上
【定員】なし
【申込み】必要(当日可)

楽しい食卓プロジェクト 1日遅れのクリスマス

12/26(木) 16:15~19:00

木曜日に実施している食卓プロジェクト。26日には1日遅れのクリスマスを満喫しよう！メニューはクリスマスにちなんだ料理。ケーキも準備して仲間とエンジョイ！

【場所】調理室
【対象】主に中学生以上
【定員】20人(先着順)
【材料費】200円
【申込み】必要(当日可)

クリエイターワーク ジャグリングにチャレンジ!

2/1(土) 16:00~17:30

クリエイティブな表現活動にチャレンジするクリエイターワーク。今回はプロのサーカス団員といっしょにジャグリングに挑戦します。

【場所】多目的ホール・地域体育館
【対象】小学生以上
【定員】50人
【申込み】必要
【参加費】無料
【共催】烏山子どもの文化ネットワーク
NPO法人こども劇場せたがや
希望丘青少年交流センター

スタッフ紹介



阿部 聡子 アベサトコ

ユースワーカーの阿部聡子です。生まれも育ちも北海道。新しい地域に住んでみたいと思い、ぴよんと東京へ飛び出してきました！世田谷区の魅力的なスポット・素敵なお店などなど、まだ知らないことばかりの新参者です。アップスに来られる皆さんから、たくさん世田谷区での楽しみ方を教わられたらなって思っています。新しいこと・流行りの物に飢えていますので、どんどん私にお知らせください笑。アップスでお待ちしています！

※ユースワーカーとは若者の成長をサポートする専門スタッフです。

奥村 綜梧 オクムラ ソウゴ



アップスの愛されキャラ、おくむーです。埼玉県出身で、特技は小・中・高と続けた硬式テニスです。それなりに自信あります。(笑) 勝負したい方がいたら、受けてたちます！(硬式テニスのみ) また、大学生のときには、ミスターコンテストで準グランプリを受賞し、モデル経験もあります。なので、写真は撮るよりも撮られる派です。今はk-popと韓国ドラマに夢中。韓流スターのファンミーティングに行くほど大好きです。少しでも気になった方がいたら、是非お話ししましょう！

世田谷区立希望丘青少年交流センター 「アップス」

Access
〒156-0055 世田谷区船橋 6-25-1-3F

HP
<https://ups-s.com/index.html>

Twitter
@ups_setagaya

Tel
03-6304-6915

Fax
03-6304-6916



▲HPはこちら

アップス PRESS

家にも学校にもないものを。

04
December 2019

2020 フェス 出演者募集

かけがえない青春の日々
Springtime of アップス



3.22 SUN

14:00~18:30
ダンス・お笑い・大道芸などの
パフォーマンス

3.21 SAT

14:00~18:30
バンド・楽器演奏など

アップスフェス出演者募集

若者のさまざまなパフォーマンスの表現の場として始まったアップスフェス。今年度は2日間で実施。初日はバンド演奏や楽器演奏などの音楽パフォーマンス、2日目はダンス・お笑い・大道芸などのパフォーマンスの出演者を募集します。

対象：中学生~30歳程度
定員：各日12組程度(備考：応募多数の場合、抽選)
申込み：1月31日(金)までに、アップス受付またはホームページよりお申し込みください。
実行委員：フェスを裏方として支える実行委員も随時募集しています。



参加者の声

完売できて良かった。

普段、部活で部長をしているため、人前に立つことに抵抗はありませんでした。そのため緊張せずに、販売することはできましたが、もう少し声かけができれば良かったと思っています。また、一緒に手伝ってくれたお姉さんも優しく接してくれて、全体的にメンバーの雰囲気は良く運営できたと感じます。このような機会がまたあれば、参加したいです。【店名：ポップス】



ポップス 縁日

2019.8.31



分担することの大切さ

緊張と不安でいっぱいでしたが、楽しかったです。半分以上は売れて安心しました。今回は一人で参加しましたが、一人で行う難しさや、誰かと分担して行う重要性を改めて感じました。また、他の出店者の様子を見て、こんなアイデアがあるのかと気がつくこともありました。次回、このような機会があったら、もう一度チャレンジしたいです。【店名：キラットショップ】



考えることがたくさん

トラブルなどがあり大変でしたが、楽しかったです。とれない景品などもあり、少し取りやすくなるように工夫するなど、臨機応変に対応することを学びました。出店するうえで景品の候補や予算などを考えることが多く、お店を開くことの大変さを知りました。お店の在り方や、出店する人の気持ちが変わった1日でした。【店名：射的】



スタジオを飛び出して

緊張しましたが、演奏できて楽しかったです。様々な世代や年代に対応するために、幅広く曲を選ぶ必要があると感じました。スタジオ以外の難しさもありました。今回、気がつくことが多くあり、人前で演奏するうえで大事にしたいことをたくさん学べました。この経験を今後のバンド活動に活かしていきたいと思っています。【バンド名：はるかりん】

若者 × 地域



子ども食堂応援コンサート
2019.9.29



自分たちにできることを

母が何度かお手伝いをしていた縁があり、私自身も世田谷区の子どもの食堂にもお邪魔しました。活動の詳細は知らなかったのですが、実際に参加したことで、この活動がとても素晴らしいものだと感じました。「子どもたちとご飯を食べること」や「お母さんやお父さんの負担が少し減ること」など、たくさんの良いことがあると思います。次第に子ども食堂のために、何かしたいと思うようになり、自分の学んでいる音楽、パフォーマンスを使って活動をPRしたいと考えました。同じ場所で学ぶ仲間も集まってくれたことで、コンサートを実現することができました。終演後にたくさんの感想やコメントをいただいたことがとても嬉しかったです。私たちのコンサートによって1人でも多くの方が子ども食堂に興味を持ち、参加してくれたら良いと思います。このコンサートを支えてくださったスタッフの皆さん、アップスの若者、そしてコンサートに足を運んでくれた皆さんに心から感謝しています。



子どもたちに関心を寄せて

今回、子ども食堂応援コンサートで手品を披露するチャンスが与えられて感謝でした！ワクワクしながら手品パフォーマンスをさせていただきました！企画の趣旨は、これをきっかけに1人でも多くの方たちがなんらかの形で子どもたちに対しての働きかけに興味を持ち使命感を感じたらという願いでした。このような企画を再び実現することを楽しみにしています。

若者が地域のことを意識しながら、自分なりにできることにチャレンジしました。「縁日」ではお店を企画運営、「うたのおもちゃばこ」では子ども食堂活動をPRしました。

若者運営委員がくれました！

アップス探検

アップスのさまざまな魅力を伝えるコーナーです。第4回はアップスの憩いの場である「アップスカフェ」です。



アップスカフェ ランキング

1 フライドポテト



2 バニラアイス

3 牛肉コロッケ



4 チキンナゲット

5 สปาゲッティカルボナーラ

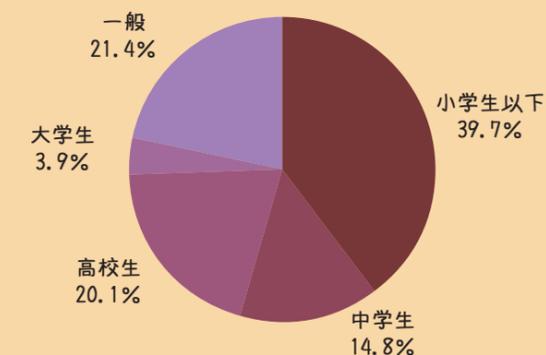
利用者の声

- ・ポテトの塩加減、量、熱さがちょうどいい おいしかったです！最高です！ (小・女)
- ・チキンナゲットの量を増やして欲しい (小・女)
- ・ワンコインの food がほしい!!! (高・女)
- ・フードの値段を下げて欲しい。 (一般・男 他)
- ・時々、音楽を流してくれますか？ (一般・女)
- ・無料のお茶を出してほしい。 (小・女)
- ・大好き (高・男)
- ・店長さんが可愛すぎる (高・女)

～こんなメニューが欲しい！～

- ・コロッケ+メンチカツ+ご飯+スープ (+サラダ) で 500 円のセット
- ・シャカシャカポテト + 30 でパウダーをつける (味: チーズ・BBQ・スパイシー)
- ・からあげ ・メンチカツ ・コーラ

利用者年代別割合



トナリの店長の部屋

ここは若者の声で元で開業したアップス CAFE。スタッフが代わる代わる厨房に立つため、1日中通っても飽きがこない。カウンター前でスタッフと会話を楽しめるのは、他の飲食店とは違う強みの1つ。若者のリクエストを聞き、メニューを増やす予定だったが、オープンしてから10か月。若者のリクエストメニューは…特別、増えていない。今では、若者が新メニューの考案をしてくれる。若者考案第1号のバニラアイスは、その人気からレギュラーメニュー入りした。アップスカフェは、若者との2人3脚を実践している場所なのである。



P-work インタビュー

実際に P-work プログラムで働いている三田村さんにインタビューしてみました！



- Q. P-work を知ったきっかけは？
A. 運営委員会の会議で P-work の話をしているのが聞こえました。
- Q. どうしてやろうと思ったのですか？
A. 時給が良かったからです。(笑)
- Q. どんなことをやっていますか？
A. 調理をしたり、メニューを考えたりしています。
- Q. 働く上でアップスカフェのいいところは？
A. 仕事仲間が優しいところです。
- Q. やりたいな…と考えている人に一言！
A. ガンバレ!! 楽しいよ！
- Q. 自由に一言!!
A. ポテト、バナナミルクスムージー、美味しいよ

P-work とは…

アップスのカフェで仕事の体験をすることで、働くことの楽しさや大変さに触れたり、進路や自立について考える機会として役立つことができるプログラムです。それぞれのペースで研修を受けられ、その後3か月または6か月、働き収入を得ることができます。対象は義務教育修了者以上39歳までの若者で随時募集しています。

編集後記

今回、初めてのアップス PRESS の記事を若者運営委員で担当しました。意外と知られていなかったアップスカフェの魅力を見つけることができました。みなさんもぜひ、アップスカフェに足を運んでみてください☆